

学校運営協議会 議事録

校名	府立貝塚南高等学校
(准)校長名	藤田 繁也

開催日時	令和 5年 6月 23日(金) 16:00 ~ 17:00
開催場所	大阪府立貝塚南高等学校 会議室
出席者(委員)	吉川委員、坂中委員、岸田委員、南委員、加田委員(欠席)、五十嵐委員
出席者(学校)	校長、教頭、首席、事務長、学年代表、各分掌代表、記録
傍聴者	なし
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 学校経営計画及び学校評価 ・大阪府立貝塚南高等学校 学校運営協議会 実施要項(案) ・スクールポリシーの策定について ・令和5年度 貝塚南高等学校 第1回学校運営協議会 資料 ・進路の手引き
備考	

議題等(次第順)

1. 協議会会長および副会長の確認および選出について
2. 令和5年度学校経営計画及び令和4年度学校評価について
3. 教員の授業その他の教育活動に係る保護者からの意見の調査審議について

協議内容・承認事項等(意見の概要)

1. 協議会会長および副会長の選出について
 - 吉川委員が会長に、坂中委員が副会長に委員の互選により選出される。
2. 令和5年度学校経営計画及び令和4年度学校評価について
 - 令和4年度学校評価の承認について確認される。
 - 令和5年度学校経営計画についての説明および各分掌、各学年からの追加の補足説明および本年度の取り組みに対する委員による意見
 - ・グローバル人材の育成に向けて、関係機関との連携や高大連携、SDGsの視点を踏まえた授業やHRを通して、英語運用能力の向上に向けて取り組む生徒が増えてきている。実用英語技能検定の受験者数は、昨年度は32名、今年度は51名。
 - ・地域との連携した学校づくりに向けて、貝塚警察署との連携したボランティア活動を継続して行っていく中で、今年度のKEYSへの参加者数が昨年度の15名から25名へと増えており、生徒の主体性が育まれている。
 - ・スクール・ポリシー、アドミッション・ポリシーについて、現在検討中の原案を進めていくことを承認される。スクール・ミッションの実現に向けての具体的な手段であるスクール・ポリシーを生徒にも理解してもらえるような工夫が今後必要である。
 - ・観点別評価についての取り組みについては、1・2年生が新しい課程となり、観点別評価を行っている。昨年度の学年末評点分布によると、新課程と旧課程での評価に違いが見られたが、学年末評定分布にはほとんど差が見られなかった。昨年度を振り返りながら、より効果的な評価を目指していきたい。
 - ・第3回目となる体育祭については、昨年度より始まった応援パフォーマンスの参加者が今年度221名となり、生徒が主体となる体育祭となった。アンケートでは肯定的な意見が96%以上にのぼり、来年は応援団に入りたいという多数の意見が寄せられた。
 - ・高校がどのような取り組みをしているのかを知って学校を選ぶことができる中学生が少ない現状。そのため、高校の進学状況やクラブ加入率など外側から見える数字が中学生にとって参考になってくる。
 - ・世の中ではSNSの普及により闇バイトや大麻といった危険に高校生が巻き込まれてしまう事件が多い現状を踏まえ、学校として外部機関と連携して学校で研修等行うことが必要であり、生徒にとって自分ごととして捉えさせるような授業を実施していく必要がある。
3. 教員の授業その他の教育活動に係る保護者からの意見の調査審議について
 - 保護者からの学校運営協議会に対する意見は、0件

次回の会議日程

日時	令和 5年 11月 中旬
会場	大阪府立貝塚南高等学校 会議室